



柏崎総合医療センター
小児科・医長
タチカワ ジュン
太刀川 潤

手足口病とヘルパンギーナは乳幼児を中心に、夏季に流行する感染症です。エンテロウイルス属のウイルスが原因で、数年に一度、大流行が起きています。



初期症状

手足口病は発疹、口内痛、食欲不振、嘔吐、発熱などが出現します。その名前の通り、手足や口の中や周りに水ぶくれ状の発疹が現れます。

ヘルパンギーナは突然発熱し、口の中やのどが赤く腫れて、水ぶくれができます。手足口病よりも発熱、頭痛、咽頭痛が強いことが多いです。

治療方法

抗ウイルス薬はないため、解熱剤等で苦痛を軽くする治療を行います。咽頭痛が強く、水分が十分摂れない場合、脱水症になる可能性があります。そのため、少量でよいのでこまめに水分を与える、やわらかく、うす味の食事にするなどの工夫をするとよいです。

飲食できず、重度の脱水症となった場合は、点滴や入院が必要です。

予防方法

エンテロウイルスは、咳やくしゃみによって感染する飛沫感染に加えて、便中に長期間にわたり排泄されるため、接触感染することもあります。

アルコール製剤は効果が乏しいため、石鹸と流水による手洗い(特に排便後)をしっかり行いましょう。

その他注意すべきこと

手足口病、ヘルパンギーナともに、稀に脳炎・脳症や髄膜炎、心筋炎等を合併することがあります。そのため、けいれんや意識がおかしい、ぐったりしているなどの症状に注意が必要です。



みんなの健康と心の支えに

JA新潟厚生連の宣言



JA新潟厚生連は持続可能な社会の実現を目指します。

SDGs紹介シリーズ 厚生連が対応する15の目標を毎号順番に紹介します。

16 平和と公正をすべての人に



持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

- ▶ コンプライアンスの遵守
- ▶ 内部統制の強化
- ▶ ガバナンス体制の強化
- ▶ 反社会的勢力との関係を継続的に排除



JA新潟厚生連



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※「SDGs(エスディージーズ)」とは、持続可能な世界を実現するための17の目標を掲げ、地球上の誰一人として取り残さないことを誓う、2030年までの国際社会共通の目標です。